

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

**「操業」経営者（サラリーマン経営者）は名経営者たりうるや 三品 和広（神戸大学大学院教授）**

1. 経済戦略を研究していると、否が応でも創業経営者に対する敬意が芽生えてくる。私が創業経営者と言うときは、なにも松下幸之助や本田宗一郎、小倉昌男や飯田亮、稲盛和夫や永守重信といった有名人を念頭に置いているのではない。思わずほれ込んでしまうような戦略に出合って調べてみると、その陰に目立たない創業者、もしくは彼らの跡を継いだ実質上の創業経営者が控えている確率が異様に高いのである。
2. 逆に、操業経営者（いわゆるサラリーマン経営者）、ここ 10 年ほど電機業界の凋落が顕在化しているのが、その陰にいるものも例外なく操業経営者である。創業経営者と操業経営者で何が違うのか。最も違うのは、一生涯をかけて築く作品として自社に接するか否かである。創業経営者は寝ても覚めても自社のことだけを考えており、作品に打ち込む芸術家を想起させる。それに対して、任期の限られた操業経営者は、概して会食やゴルフに費やす時間を惜しまない。そこに芸術家を見ることは難しい。
3. しかしながら、操業経営者の中にも創業経営者と思わず見紛う人がいる。例えば、花王の丸田芳郎、キャノンの賀来龍三郎、信越化学工業の金川千尋、セブン&アイ・ホールディングスの鈴木敏文、ダイキン工業の井上礼之、等である。彼らに共通するのは創業家の後ろ盾を得ている点である。

(参考：「週刊東洋経済」2017 年 10 月 14 日号)

## 経営者のための危機管理

### 新 3K 職場

1. 神戸製鋼や日産自動車などの不祥事が映すのは、製造現場が直面する新たな危機だ。過剰品質、形骸化、事なかれ主義という新 3K 職場が、もの作りの現場をむしばもうとしている。1 つ目の K は「過剰品質」だ。神鋼が数十年もの間、不正を続けていたのは、多くの従業員に不正の認識がなかったことが一因だ。
2. 二つ目の K は「形骸化」である。日本のクルマ作りは工程ごとに厳しく品質をチェックし、後工程に不良品を送らない。そのため、最終検査で不具合が出ることはめったにない。検査自体も高い技能を必要としない。つまり検査が形骸化していたのだ。3 つ目の K は「事なかれ主義」だ。不正が数十年もの間、発覚しなかったのは、勇気ある告発者が皆無だったことを意味する。新 3K は多くの職場に忍び寄る共通の危機だ。

(参考：「日経ビジネス」：2017 年 11 月 6 日号)

## 心・健康・環境について

### 手洗い励行（CDC 推奨）

1. インフルエンザに食中毒と、感染症の予防策のうち、手軽だが最も強力なのは「手洗い」だ。外出後や食事の前には必ず手を洗いたい。流しっぱなしの水流とせっけんで手指を洗うと「手洗いなし」と比較して、細菌どころかウイルスの感染力や遺伝子量を 100 分の 1 未満に抑えられる。
2. CDC（米国疾病対策予防センター）が推奨する手洗い方法は次の通りだ。①流水で手をぬらし、水を止めてせっけんをつける。水の温度は冷たくても温かくてもいい。②せっけんを泡立て、手のひらから手の甲、指の間、指先から爪の間までまんべんなく塗りつける。③手を少なくとも 20 秒間、こすり合わせる。④流水で手をきれいにすすぐ。⑤清潔なタオルで手を拭く。以上だが、特にお年寄りがいる家庭では、手洗いを家族の習慣にしたい。

(参考：「週刊ダイヤモンド」2017 年 11 月 4 日号)

## 古典に学ぶ

### 天命は人の身の上に行われる

(解説) 人間がいかにかこの天罰から免れようとしても、決して免れうべきものではない。自然に四時の季節が行われ、天地万物の生育するごとくに、天命は人の身の上に行われてゆくものである。ゆえに孔夫子も中庸の冒頭において「天命之謂性」と言われておる。

(参考：渋沢栄一「論語と算盤」)：図書刊行会